

聖闘士星矢 最終聖戦の戦士たち (1989)

メディア 映画 アニメ

ジャンル アクション ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 45分

初公開日 1989/03/18

【解説】

同タイトルの人気TVアニメから派生した、劇場用作品の第4弾。「東映まんがまつり」におけるプログラムの一環として上映された。

これまで星矢たちに倒され魔界に堕ちたエリス、アベル、ポセイドンの小宇宙を利用して、地上に降臨した墮天使ルシファー。その影響により世界各地で天変地異が巻き起こり、意を決したアテナは単身ルシファーの待つ伏魔殿へと乗り込んでいく。当然星矢たち青銅聖闘士たちもその後を追うが、ルシファー配下の難敵・聖魔天使の前に苦戦を強いられてしまう……。

冒頭であっさり叩き伏せられる黄金聖闘士の姿はファンに衝撃を与えた。これまでは何度となく敵の虜となっていたアテナだが、今回は珍しくそのパターンを外しているのが特徴（それでもクライマックスには人質になってしまうが）。

【クレジット】

監督	明比正行
企画	旗野義文
製作総指揮	今田智憲
原作	車田正美
脚本	菅良幸
キャラクターデザイン	荒木伸吾 姫野美智 直井正博
作画監督	直井正博
撮影監督	坂西勝
美術監督	窪田忠雄
編集	吉川泰弘
音楽	横山菁児
製作担当	武田寛 小塚憲夫
録音	波多野勲
声の出演	古谷徹 鈴置洋孝 堀秀行 堀川亮 橋本晃一 潘恵子 広川太一郎